

出会い・発見・そして感動

松陽

SHOYO HIGH SCHOOL

SCHOOL

GUIDE

普通科

文科コース・理科コース
体育コース・書道コース・英語コース

音楽科

美術科

2026



鹿児島県立松陽高等学校



出会い・発見・そして感動!!

普通科
音楽科

～新しい時代の感性を磨こう～

本校は昭和58年4月に多様なコースをもった普通科高校として開校しました。生徒一人一人の個性の伸長を目指し、明るい校風が築かれています。また、県内で唯一、音楽科・美術科が設置されており、本県の高等学校芸術教育の拠点校として、県内はもとより全国から関心が寄せられています。



未来を展望した高校教育をめざして

多様な学科とコース制

学科としては普通科、音楽科、美術科の3つが設置されています。普通科は、2年進級段階で文系と理系に分かれ、文系は文科コース、体育コース、書道コース、英語コース、理系は理科コースとなります。音楽科と美術科は、1年次からそれぞれの専門科目も履修します。

県総合教育センターの研究提携校

高校では唯一の県総合教育センターとの研究提携校として教育内容や教育方法について研究しています。

推薦入学

普通科の体育コース、書道コース、英語コース及び一般推薦並びに音楽科、美術科への入学志願者について、適性を有する人の入学を進めるため、推薦入学者選抜を実施しています。

美術科



自然に恵まれた環境, 広大な敷地

他校に類を見ない広大な敷地に、機能的な校舎と400mトラックのあるグラウンド、120m4コースの全天候型ウレタンコース、専用野球場、テニスコートなどがあります。さらに多彩な芸術教育に十分に対応できる設備をもつ3階建ての芸術棟があります。



1996年撮影。現在、周辺は住宅地となっています。

自然に恵まれた環境、全国有数の施設・設備



本校は、鹿児島市福山町の山林を切り開いて建設されました。豊かな緑に囲まれ、校内の木々にも四季折々にいろいろな小鳥の姿が見られます。

本校の敷地は約10万平方メートル、H型に配置された本館の周囲には、体育館・武道館・プール等の建物があります。また、校庭は400mトラックがとれる他校にない広さがあり、陸上競技のほかにはサッカーなどの練習に使われています。野球場やテニスコート・ハンドボールコートなどは独立しています。なお、メディカルトレーニング機器を備えたトレーニング室も完備され、授業や部活動の一環として利用されています。

平成7年度には芸術棟(4P下写真)も完成しています。芸術棟はL字型の3階建てで、音楽棟と美術棟に分かれています。本県の高等学校芸術教育の拠点校として全国的にも有数の施設、設備を誇り、それを十分に活用した授業が行われています。

学校の沿革

昭和58.4 鹿児島県立松陽高校開校

普通科1学年8学級

文科、理科コースと英語、

音楽、美術、体育コース

平成 7. 4 音楽科1学級、美術科1学級新設

普通科1学年6学級

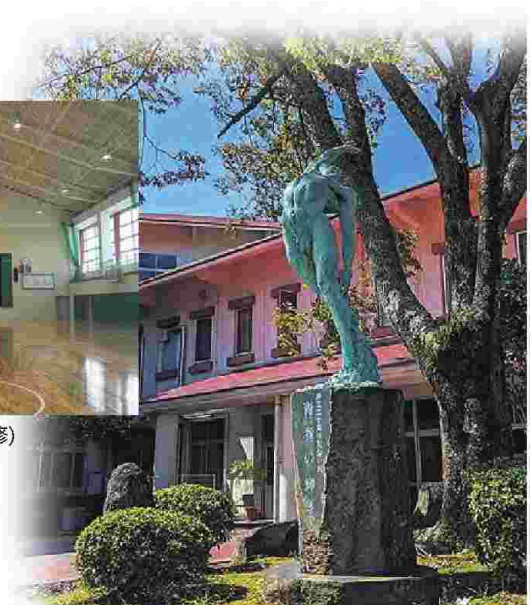
平成 8. 4 普通科に書道コース新設



多目的ホール（本館1F）



体育館(平成25年度に全面改修)



普通科

鹿児島学区
定員240人
文系 文科コース
体育コース
書道コース
英語コース
理系 理科コース

選 抜

推薦入学者選抜
・コース推薦
体育コース
書道コース
英語コース
(2・3年次予定者)
・一般推薦
一般入学者選抜
コース別の
募集はしない

1年次

普通教科
必修科目・選択科目
推薦入学者
コース別
個別指導

2・3年次

文理別教育課程
普通教科
必修科目・選択科目
専門教科
コース別科目
体育コース
書道コース
英語コース

音楽科

全県学区
定員40人

選 抜

推薦入学者選抜
共通課題
専攻別課題
一般入学者選抜
共通課題
専攻別課題
専攻分野
音楽・ピアノ・作曲
管弦楽器・打楽器

1・2・3年次

普通教科
必修科目・選択科目
専門教科
必修科目・選択科目

主専攻
音楽・ピアノ・作曲
管弦楽器・打楽器
副専攻
(ピアノまたは音楽)

美術科

全県学区
定員40人

選 抜

推薦入学者選抜
共通課題
一般入学者選抜
共通課題

1年次

普通教科
必修科目
選択科目
専門教科
必修科目

2・3年次

普通教科
必修科目・選択科目
専門教科
必修科目・選択科目
専攻科目
絵画・彫刻
デザイン・工芸
情報メディアデザイン
映像表現



芸術棟



芸術棟玄関



合唱・合奏ホール(3F グリーンホール)



レッスン室内部(1F 13号室)



素描室(2F)

普通科

多様なコース制を導入した 特色ある教育内容

General Course

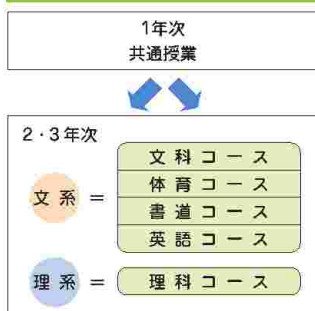
■ 文系 文科コース
体育コース
書道コース
英語コース

■ 理系 理科コース

現在は文科・体育・書道・英語・理科の5コース

本校は創立以来普通科にコース制を設け、生徒一人一人の個性の伸長を目標としてきました。当初、文科コース・体育コース・音楽コース・美術コース・英語コース・理科コースがありましたが、平成7年度には音楽科・美術科を設置、平成8年度には書道コースを加えて、現在のコースの形態になりました。

文系のコース別授業は2年次3時間・3年次5時間



普通科在校生のコースの選択状況

(2025年度当初人数)

学 科	コース	1学年	2学年	3学年
普 通 科	文科	289	73	69
	体育		24	28
	書道		3	4
	英語		18	16
	理系		115	119

普通科の教育課程

(令和7年度より)

文系(文科コース)	1年	国語	5	地歴	4	数学	5	理科	2	保体	4	芸術	2	外国語	5	家庭情報	2	LP
	2年	国語	7	地歴	3	公民	3	数学	5	理科	4	保体	3	外国語	8	LP		
文系(書道・英語コース)	2年	国語	7	地歴	3	公民	2	数学	5	理科	4	保体	3	外国語	6	専門	3	LP
	3年	国語	5	地歴	3	公民	2	数学	4	理科	4	保体	2	外国語	6	専門	3	LP
理系(理科コース)	2年	国語	4	地歴	2	公民	2	数学	7	理科	6	保体	3	外国語	5	LP		
	3年	国語	5	地歴	3	数学	7	理科	8	保体	2	外国語	6	LP				



授業風景



体育コース集団演技



授業風景 海外との交流



文化祭ディベート

コース別の授業は2年次から

推薦入学者選抜の際に、コース推薦として体育コース・書道コース・英語コース、その他一般推薦の志願者を募集しています(各コース別に実技検査・作文等を実施)。一般入学者選抜の際は、コース別の募集は行わず、普通科全体として募集しています。

1年次は普通教科の基礎・基本の徹底を図り、後半から、2・3年次に進むコースの選択について事前指導を行っています。なお、体育コース、書道コース、英語コースの推薦入学者は、2年次以降は必ず該当のコースへ進むことになります。その他の生徒のほとんどは文科コースまたは理科コースを選択することになりますが、適性をもつと認められる生徒は、体育コース・書道コース・英語コースへ進むこともできます。

個性を伸ばし、目標を実現する各コース

●文科コース

文学部・法学部・経済学部等の大学への進学を目指す生徒向けに設置されています。コース別選択授業の時間には、国語・数学・英語・家庭等を学習します。国語では文学国語という科目を実施します。近代以降の幅広い文学作品を読み味わうとともに、書評を書いたり詩や短歌などを創作したりする予定です。英語・数学においては、徹底した演習と少人数による指導によって個々のレベルアップを図っています。

●理科コース

工学部・理学部・農学部・医学部などの理系の大学への進学を目指す生徒向けに設置されており、理系の生徒はすべて理科コース生ということになります。文系に比べて数学・理科を多く学習しますが、数学においては、生徒の進路希望に応じて習熟度による少人数指導をきめ細かにを行っています。理科は、多様な選択のカリキュラムを整備し、その上に理系大学進学に向けて充実した個別指導を行っています。



英語コース ウインターセミナー



英語コースの授業



一日遠足

在校生の声

【文科コース】について

3年1組 柳園大和 (市来中出身)

文科コースは、主に文系大学への進学を目標としている生徒が所属しており、文系教科を中心として日々の勉強に励んでいます。2年次には、文学国語と英語の2教科、3年次にはその2教科に数学も加わり、コースの授業数が増加するため、受験に向けた学習環境が整っています。文学国語では、小説や随筆などの普段あまり触れる機会が少ない文学的文章を読み解き、表現力や読解力、豊かな感受性等の育成を目的としています。英語や数学では、学習済みの範囲を復習するため、入試に向けた基礎固めや演習等を行う機会が多く設定されています。保健体育分野への進学を考えている私も、共通テストでは国語、数学、英語は必須になってくるため、志望校合格に向けての準備を行うことができます。また、松陽高校の生徒の多くは、部活動に所属しているため、文武両道に励みたいという人にもおすすめです。自分の夢を掴むための第一歩として、文科コースで学んでみませんか。

在校生の声

【理科コース】について

3年4組 丸山陽愛 (日吉学園出身)

理科コースは、主に理系の大学への進学を志望する生徒が所属し、勉強と部活動を両立して充実した高校生活を送っています。授業は理系科目が多く、「数学Ⅲ」ではこれまで学習してきた数学の知識を生かし、より発展的な数学を学びます。「化学」は全員が履修し、「生物/物理」はどちらか1科目を選択し、2年間かけて深く学習します。基礎をしっかり固めながら応用に取り組むことで、一步一步確実に成長することができます。発展的な内容では、理解が難しいときもありますが、友人と互いに教え合ったり、先生方の丁寧な解説を聞いたりして、深い理解につなげることができます。私は、第一希望の大学に合格するために、共に学ぶ仲間である友人たちと協力しながら、勉強に励んでいます。また、その先の進路について悩んだり、勉強で立ち止まったりしたときには、先生方が多くのサポートをしてくださるので、安心して楽しい日々を送っています。皆さんも、夢を叶えるために松陽高校で学んでみませんか。

専門科目の特性を生かした3つのコース

●体育コース

2年次より、「専門」の授業において、陸上競技、サッカー、バスケットボール、剣道、バレーボールなどのそれぞれの専門競技について、実践的なトレーニングを行います。さらに、それぞれの専門競技を「採点競技及び測定競技」と「球技」に分け、「専門外競技」として、自分たちの専門競技とは別の競技に取り組んだり、「共通競技」として、全員で陸上競技や球技に取り組んだりします。

3年次には、ゴルフ実習を実施します。実際にゴルフ場をラウンドするために、必要な知識や技術を学び体験しています。そして、「スポーツ総合演習」では、コースでの学びの集大成として、各自で設定したスポーツの課題に対しての研究発表を行います。

また、集団行動にも力を入れており、毎年体育祭で体育コース生が披露する「集団演技」は本校体育祭の見どころの一つとなっています。

〈2,3年次〉
スポーツⅥ (1単位)
スポーツ総合演習 (2単位)
※2年次予定
選択
・スポーツⅠⅡⅢ (2単位)

●書道コース

2年生から始まるコースの学習では、漢字や仮名、漢字仮名交じりの書などの実技とともに、書道理論や書道史などについても専門的に学んでいきます。一般的な書道の学習で習得する内容からさらに進んで大きなサイズの制作にも取り組みます。書道部での活動も行いつつ書道の力もつけていきますが、その卒業生も現在さまざまなところで活躍しています。また校門横でも野外展を実施したり地域での依頼されたパフォーマンスなどにも参加し作品を発表する場も大切にしています。

作品制作の方法を学ぶ集中的な場として、長期休み等を利用し宿泊学習も実施するなどして大作に挑みます。また音楽科、美術科と一緒に松陽芸術祭を行い、三年間の集大成ともいべき作品を発表しています。

〈2年次〉
書道Ⅱ (2単位)
仮名の書 (1単位)
〈3年次〉
仮名の書 (1単位)
漢字の書 (2単位)
漢字仮名交じりの書 (2単位)

●英語コース

外国の歴史、文化、社会、政治などを理解し、豊かな国際感覚と語学力、コミュニケーション能力を高める学習内容になっています。

2年次には3日間の語学研修(英語学習)があります。【少人数制のグループ活動により、特に英語のリスニング、スピーキングの能力および自己表現力の伸長を図る】ことと『外国人講師による英語のみを用いる学習環境を設定し、英語に慣れ親しむとともに国際感覚を養う』ことを目標としています。その他、県の英語弁論大会やスキット大会、プレゼンテーション大会への出場が恒例となっています。

〈2年次〉
ディベート・ディスカッションⅠ (2単位)
エッセイライティングⅠ (1単位)
〈3年次〉
ディベート・ディスカッションⅡ (3単位)
エッセイライティングⅡ (2単位)

在校生の声

【体育コース】について

3年3組 小野 柊二 (伊敷台中出身)

本校の体育コースは、「日本一の体育コース」を目指して活動しています。私は松陽高校の体育コースでスポーツに関する学びを深めるとともに、自分の専門競技であるサッカーの競技力を高めたいと思い、このコースを選択しました。コースの授業は、2年生では週3時間、3年生では週5時間行われています。

2年生では、集団行動や自分の専門競技に加えて、専門外の競技についてもより高いレベルで学ぶことができます。3年生になると、2年生の授業内容に加え、自分でテーマを決めて論文を作成するために、データを測定したり、アンケートを取ったりして、その論文を発表します。

さらに、授業の中で専門競技のトレーニングができるため、他の人より多くのトレーニングを積むことができます。

体育祭では、体育コース生による集団行動の演技披露がメインイベントとなっています。この日のために日頃から練習を重ね、本番を終えたときには感動して涙を流す人がいるほど、大きな達成感を得られます。

体育・スポーツに対する高い意識を持った仲間達と「日本一の体育コース」、そして「日本一の体育人」を目指してみませんか。

在校生の声

【書道コース】について

3年1組 水川 神楽 (天保山中出身)

本校は、県内では唯一の書道コースをもつ高校であり、授業をとおして書道の歴史や様々な古典についてより詳しく学ぶことができます。2年次は文字の成り立ちや変遷も学びつつさまざまな書の名品に触れ、臨書学習を行うことで書の基礎力を深めます。3年次にはこれまでに学習したことを生かしつつ、1月に開催する松陽芸術祭に向けて縦横約2メートルの大作を含め、自分の選んだ書体や書き方での作品制作に挑戦します。

書道コース生は全員書道部に所属し、放課後等に各種展覧会や揮毫大会に向けて練習に励み、書に関する技術力を高めています。仮名の書では専門の先生に学ぶこともでき、先生方も私たち生徒一人ひとりに寄り添い丁寧に教えてくださるので、書道についてより専門的に学ぶことができます。文化祭では、3年生を中心とし、みんなで考えた企画で見の人に何か伝わるようなパフォーマンスを目標として披露しています。書道が好きで、書道の歴史や芸術について深く学びたいと思っている人はぜひ書道コースに入って一緒に書道を楽しみましょう。

在校生の声

【英語コース】について

3年2組 岩切 彩姫 (谷山中出身)

私たち英語コースでは、「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく身につけ、実践的な英語力を養います。授業ではALTとの英会話や英語でのディスカッションを通じて、国際的な場面でも適用するコミュニケーション力を磨きます。休み時間や校内ですれ違う際にもALTや英語科の先生と気軽に話せる環境があり、英検対策や学習法について相談することもできます。私は授業のグループワークや発表を重ねる中で、知っている単語や例文を使い積極的に英語で会話できるようになりました。

2年次には、校内英語弁論大会や3日間英語漬けで過ごすウィンターセミナーがあり、集中的に英語力を高めます。弁論大会では、関心のあるニュースやテーマについて英語で発表し、代表に選ばれと全在校生の前でスピーチする機会も得られます。ウィンターセミナーでは、他校のALTとグループ活動を行い、楽しみながら実践的な英語を学びます。また、校外授業では異文化体験もでき、貴重な学びの場となります。こういった機会を持つことは、自分に自信をつけて活躍するチャンスだと思います。

3年次には文化祭でディベートや劇を発表し、これまでの成果を披露します。仲間と協力して準備し、大勢の前で英語で表現する経験は、大きな自信と達成感をもたらします。将来、国際関係の仕事に就きたい方や、英語を克服したい方にとって、英語コースは最適です。2年次以降はコース変更ができないため、ぜひ英語コースを選び、充実した高校生活を送りましょう！

“Let's have fun learning English”



英語コース ウインターセミナー



体育コース ゴルフ実習



書道コース授業風景



松陽芸術祭

普通科修学旅行(12月初め)

普通科の修学旅行は、関西方面での京都・奈良自主研修を実施しています。



修学旅行

普通科の進路

東京藝術大学
鹿児島大学
長崎大学
宮崎大学
福岡教育大学
琉球大学
叡啓大学
周南公立大学
下関市立大学
熊本県立大学
名桜大学
駒澤大学
大谷大学
鹿児島国際大学
鹿児島純心大学
関西外国語大学
神田外語大学
関東学院大学
九州医療科学大学
九州共立大学
九州産業大学
京都外国語大学
京都芸術大学
京都精華大学
久留米大学
志学館大学

西南学院大学
崇城大学
第一工科大学
東亜大学
東海大学
奈良大学
西日本工業大学
日本経済大学
日本大学
日本文理大学
羽衣国際大学
広島国際大学
福岡工業大学
福岡国際医療福祉大学
福岡大学
別府大学
南九州大学
和光大学
大分県立芸術短期大学
鹿児島県立短期大学
鹿児島純心女子短期大学
鹿児島女子短期大学
関西外国語大学短期大学部
第一幼児教育短期大学
福岡工業大学短期大学部
福岡女学院大学短期大学部

宮崎学園短期大学
鹿児島ホテル短期大学
HAL大阪
赤塚学園看護専門学校
麻生看護大学校
今村学園ライセンスアカデミー
鹿児島医療技術専門学校
天文館メディカルカレッジ
鹿児島医療福祉専門学校
鹿児島キャリアデザイン専門学校
鹿児島県美容専門学校
鹿児島情報ビジネス公務員専門学校
鹿児島中央看護専門学校
鹿児島レディスカレッジ
神村学園専修学校
熊本医療リハビリテーション学院
第一医療リハビリ専門学校
西日本アカデミー航空専門学校
福岡ECO動物海洋専門学校
福岡医健・スポーツ専門学校
宮崎ベットワールド専門学校
など

(過去2年間から抜粋)

普通科(コース等)行事

4月

コースの発足(2年)

5月

6月

文化祭
英語コースによる
ディベート
書道部パフォーマンス

7月

コース説明会(1年)

8月

校内英語スキット・弁論大会
普通科一日体験入学
(中学生向)

9月

コース説明会(1年)
体育祭
体育コース集団演技

10月

体育コース野外活動(2年)

11月

部活動体験入部
(中学生向)
体育コースゴルフ実習(3年)

12月

英語コースウインターセミナー
コース選択決定(1年)
2年普通科修学旅行

1月

書道コース卒業制作展
(松陽芸術祭)

2月

3月

(2025年度行事)
※今後変更の可能性あり

音楽科

全国有数の設備で、
徹底した個人指導

Music Course



定期演奏会



グリーンホール



授業風景

徹底した個人指導

専門科目の授業は、音楽棟のレッスン室で各専門担当の先生方との一対一の個別指導で行われます。3年間の徹底した個人指導で、多様化した大学入試にも対応できる十分な力をつけることができます。

多様化した大学受験にも対応できる教育課程

授業の約3分の2は普通教科に割り当てられています。専門科目ではそれぞれの進路に対応した科目の充実を図っています。

音楽科の専攻

主専攻は、入学選抜時に次の4つの分野から選択します。

声楽・ピアノ・管弦打楽器・作曲

さらに副専攻として、声楽(ピアノ主専攻生)またはピアノ(声楽・管弦打楽器・作曲主専攻生)を専攻します。総合的な音楽的能力を身につけることを目標とした教育課程になっています。

※平成18年度より管弦楽器にハープ、令和元年度よりクラシックギターが追加されました。

在校生の専攻の選択状況

(2025年度当初人数)

学 科	専 攻	1学年	2学年	3学年
音 楽 科	声楽	2	2	1
	ピアノ	5	4	5
	管弦楽器	22	23	21
	打楽器	5	5	4
	作曲	0	0	0

近年の大会成績

第28回日本トロンボーンコンペティション 高校生以下の部 第1位
第26回日本ジュニア管打楽器コンクール本選選考会
ソロ部門テューバの部/高校生コース 金賞(第26、27回)
ソロ部門トロンボーンの部/高校生コース 銀賞(第26回)
第29回宮日音楽コンクール ピアノ部門 最優秀賞
第38回鹿児島県月夜生徒作曲コンクール 高等学校声楽作品の部 最優秀賞
第73回南日本音楽コンクール優秀賞(声楽部門・金管部門)
第47回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール声楽部門第1位
第48回全九州高等学校音楽コンクールグランプリ

音楽科の専門科目教育課程表

区 分	学 年	専攻名	1年				2年				3年			
			声楽	器楽	作曲	声楽	器楽	作曲	声楽	器楽	作曲	声楽	器楽	作曲
必修科目	科目名		ピアノ	管弦楽器	打楽器	ピアノ	管弦楽器	打楽器	ピアノ	管弦楽器	打楽器	ピアノ	管弦楽器	打楽器
	音楽理論		1			2			2			2		
	音楽史					1						1		
	演奏研究		1									4(1)		
	ソルフェージュ		2			2			2			2		
科目専攻	声楽		2			2			2					
	(ピアノ)		2			2					2			
	(管弦楽器)			2			2					2		
	(打楽器)				2			2					2	
選択科目	作曲				2			2						2
	声楽(重唱)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	器楽(重奏)			1	1		1	1				1	1	
	副専攻		1			1			1			1		
合計単位	合計単位		8			9			13(10)					

3年次の()は数学との選択

音楽科の教育課程

1年	4	4	3	2	3	5	2	8
2年	4	2	2	2	2	4	2	9
3年	5	2	2	2	2	4	2	10
	5	2	2	2	2	4	2	13

音楽棟の施設・設備

150名収容の合唱・合奏室(グリーンホール)にはスタインウェイ製のフルコンサートピアノが置かれています。また、ソルフェージュ室、アンサンブル室のほかにはレッスン室が13室、個人練習室が12室あり、専門的な個人指導が十分に受けられます。楽器は、ピアノ48台、ハープ2台、吹奏楽用楽器一式のほか、弦楽器30本を保有しています。

いろいろな発表・鑑賞の機会

校内選考を経て、いろいろなステージ発表の経験を積むことができます。主に次のようなものがあります。

松陽コンサート
音楽科・吹奏楽部・音楽部 定期演奏会
特別講師招聘講座
音楽科合同演奏鑑賞会
音楽科卒業演奏会
ランチタイムコンサート
(本校舎1F多目的ホール) など

ヨーロッパ海外研修旅行(ウィーン)

音楽科では、ヨーロッパへの海外研修旅行を実施しています。ベートーヴェンやモーツァルトの博物館を訪れるほか、ピアノや合唱のレッスンを受けたり、オペラハウスで本格的なオペラを鑑賞したりします。本場の芸術にふれた感動は、その後の生徒の活動に大きな影響を与えています。※昨年度は国内研修(関東)へ変更



在校生の声

【音楽科】について

3年7組 松木 皇君 (打楽器専攻)

松陽高校は、九州でも数少ない公立の音楽科を設置している学校です。

音楽科では、県内外で活躍されている専門の先生方から直接指導を受けることができ、主科や副科に加えて、重奏やソルフェージュなど幅広い学びが用意されています。個人の感性や演奏技術を高めるだけでなく、学年をこえたアンサンブルなどを通して、仲間とともに音楽をつくる喜びを感じることが出来ます。

また、定期演奏会などの発表の場では、普段の授業とは一味違う本格的なステージで演奏する経験もできます。忙しい毎日の中でも、仲間と力を合わせて音楽を創りあげたときの達成感は大きく、かけがえのない思い出になります。

進路に迷っている方や、音楽に少しでも興味がある方は、ぜひ進学相談会などに参加してみてください。音楽が好きという気持ちを大切にしながら、感性と技術を磨ける環境が松陽高校にはあります。

みなさんと音楽を通してつながれる日を、楽しみにしています。

音楽科行事

4月	定期演奏会 (音楽科、吹奏楽部、音楽部) (宝山ホール)
5月	県高校音楽祭 音楽科進学相談会(中学生向)
6月	実技試験(主科・副科・ソルフェージュ) 特別講師招聘講座 音楽科進学相談会(中学生向)
7月	特別講師招聘講座 音楽科合同演奏会(みやまコンサート)
8月	音楽科1日体験入学(中学生向) 県高校音楽コンクール 音楽科(吹奏楽・音楽部 部活動体験)
9月	特別講師招聘講座 音楽科進学相談会(予定)
10月	
11月	実技試験(主科・副科・ソルフェージュ) 松陽コンサート(みやまコンサート) 音楽科進学相談会(予定)(中学生向)
12月	ヨーロッパ研修旅行 (2年 関東)
1月	卒業演奏会(松陽芸術祭) 谷山ザザンホール
2月	実技試験(主科・副科・ソルフェージュ)
3月	ランチタイムコンサート(随時) (2025年度行事予定)

音楽科の進路

東京藝術大学
鹿児島大学
福岡教育大学
愛知県立芸術大学
京都市立芸術大学
長崎県立大学
沖縄県立芸術大学
武蔵野音楽大学
国立音楽大学
昭和音楽大学
大阪音楽大学
大阪芸術大学
亜細亜大学
駒澤大学
龍谷大学
同志社女子大学
平成音楽大学

鹿児島純心大学
日本経済大学
鹿児島県立短期大学
大分県立芸術文化短期大学
鹿児島女子短期大学
福岡女子短期大学
鹿児島純心女子短期大学
ヤマハピアノテクニカルアカデミー
ヤマハテクニカルアカデミー (リベア)
鹿児島医療技術専門学校
鹿児島県美容専門学校
プリチストン
など
(過去3年分)

多彩な講師陣

音楽科には、常勤3名の教諭のほか、本県の音楽界で活躍されている28名の先生方を講師陣に迎えています。

令和7年度非常勤講師 ピアノ(10名)
管弦打楽器・作曲(16名)
声楽(2名)



田中 利絵(ピアノ)
桐朋学園大学卒業。鹿児島市音の新人賞、かざん文化財団賞受賞。



大迫 貴(ピアノ)
ソロや室内楽、歌曲の分野において積極的に演奏活動を行い、各種ピアノコンクールの審査員を務める。



村原 仁美(ピアノ)
桐朋学園大学卒業。毎日王立音楽大学卒業。鹿児島市音の新人賞、かざん文化財団賞受賞、日本音楽奨励会賞。



濱崎 隆子(ピアノ)
鹿児島大学大学院修了。鹿児島女子短期大学非常勤講師。感性を磨く音楽教育ワークショップ及び講演会開催。



堀之内 喜忠(ピアノ)
武蔵野音楽大学卒業。西経船政賞受賞。第43回鹿児島市音の新人賞受賞。第32回鹿児島市音の新人賞受賞。



桃坂 寛子(ピアノ)
鹿児島県立芸術文化奨励賞、ピアノコンクール(ピアノ)卒業。音楽教育奨励賞。第2011年かざん文化財団賞受賞。



南 歌織(ピアノ)
武蔵野音楽大学 音楽学部 器楽学科(ピアノ)卒業。音楽教育奨励賞。第2011年かざん文化財団賞受賞。



東 和弘(ピアノ)
桐朋学園大学音楽学部音楽科卒業。ソロ・リサイタルのほか、ピアノコンサート等の演奏会に出演。



井上 美涼(ピアノ)
鹿児島国際大学国際文化学部音楽科卒業。同大学音楽打楽器部部長。L.A.G.B.A.G. MUSIC TOGOピアノ講師。



沢田 千保(ピアノ)
東京音楽大学付属高等学校ピアノ・演奏家コースを経て、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。みやまコンサート協力演奏家。現在アンサンブルピアノとして多数に参画して演奏活動を行っている。



齊藤 玲子(声楽)
クラシック総合芸術大学卒業。社会文化功労賞受賞。鹿児島大学非常勤講師。日本音楽連盟・協会会員。



久野 真理香(声楽)
津島県立芸術大学音楽学部卒業。西経船政賞受賞。第43回鹿児島市音の新人賞受賞。鹿児島国際大学国際文化学部非常勤講師。Maricanto音楽アカデミー代表。みやまコンサート協力演奏家。



中島 真理子(フルート)
東京大学大学院教育学部音楽科フルート専攻卒業。鹿児島フルートの会、鹿児島交響楽団員。



木村 紀子(フルート)
鹿児島国際大学音楽科非常勤講師。みやまコンサートの演奏家。2011年かざん文化財団賞受賞。



堂園 さおり(クラリネット)
鹿児島国際大学音楽科非常勤講師。かざん文化財団賞受賞。ソロ・室内楽、吹奏楽、オーケストラ等、幅広く演奏活動を行う。



進 史絵(オーボエ)
国立音楽大学卒業。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院修了。平成音楽大学、鹿児島国際大学国際文化学部国際文化学科非常勤講師。



椎原 昭代(サクソフォーン)
作原短期大学音楽科卒業。第35、40回日本音楽コンクール優秀賞受賞。みやまコンサート協力演奏家。



赤崎 公美(サクソフォーン)
くらしま作原短期大学音楽科卒業。YAMAHA音楽教室講師。みやまコンサート協力演奏家。



山下 美喜子(ホルン)
国立音楽大学(ホルン専攻)卒業。鹿児島国際大学非常勤講師。平成19年度かざん文化財団賞受賞。



堂園 和也(トランペット)
第36回「鹿児島市音の新人賞」受賞。鹿児島国際大学非常勤講師。平成19年度かざん文化財団賞受賞。



栗原 幸祐(トランペット)
作原短期大学音楽科卒業。トランペットを主として、ホルン、バグパイプ、クラリネット、サクソフォーン、フルート、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ドラム、パーカッション、ピアノ、ギター、ベース、コンピュータ音楽制作など、幅広く演奏活動を行う。



外山 友美(トロンボーン)
作原短期大学音楽科卒業。鹿児島国際大学音楽科非常勤講師。みやまコンサート協力演奏家。



石堂 優二郎(チューバ)
エリサベータ音楽大学卒業。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院修了。市内の様々なコンクールに入賞。



竹村 由加里(ユーフォニアム)
くらしま作原短期大学音楽科音楽学科を4年制特待生として卒業。令和6年度かざん文化財団賞受賞。みやまコンサート協力演奏家。ユーフォニアムアンサンブル(Treflections)代表。ユーフォニアム奏者会、早稲田大学、東京音楽大学、国際音楽大学、音楽家連盟、外間第一音楽会、音楽家連盟。



上別府 田(打楽器)
大分県立芸術文化短期大学専攻科修了。尚美ミュージックレッシュ専門学校にてアフロマ取得。



内原 圭乃(打楽器)
鹿児島国際大学国際文化学部音楽科卒業。マリノバ、打楽器を中間、野元麻衣、廣嶋 一、川口 結出の各氏に師事。現在、学校、施設などの演奏、指導や、演奏活動での音楽療法活動など活動を行っている。



今林 吹音(ヴァイオリン)
鹿児島大学教育学部音楽科卒業。鹿児島交響楽団コンサートミストリス。花井音楽コンクール弦楽部3部門賞、MBCニュースオーケストラ弦楽部指導者。みやまコンサート協力演奏家。



伊地知 元子(作曲)
東京芸術大学大学院修了。ヴァイオリンディレクション・音楽教育奨励賞受賞。

美術科

美術の多分野を学習し、
視野を広げる

Fine Arts Course

視野を広げる多分野の学習

専門科目の授業は、美術棟で行われます。美術棟にはいろいろな選択科目の教室があり、美術の幅広い分野を学習できます。その経験が将来の大切な基礎能力として役立つと考えています。

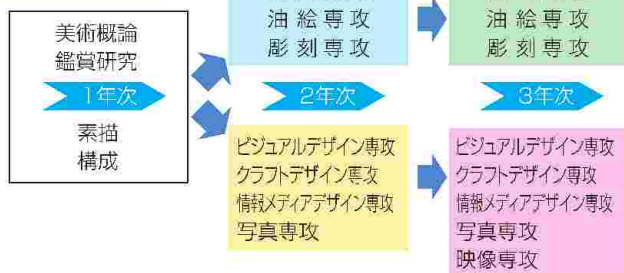
また、校外学習や夏季休業中の風景画合宿、著名な美術展の見学、県内外の美術館巡りなどいろいろな行事が計画されています。さらに、全国高校生国際美術展、県高校美術展、県美展、南日本美術展などの公募展への出品や校内での作品の展示など、各自の専門的技能を試すさまざまな機会があります。

美術科のある国公立・私立大学の多くが、実技重視型の入試を行っていますので、3年間の徹底した実技指導で、多様化した大学入試にも対応できる十分な力をつけることができます。

多様化した大学受験にも対応できる教育課程

授業の約3分の2は普通教科に割り当てられています。専門科目では、それぞれの進路に対応した科目の充実をはかっています。

美術科の専攻



在校生の専攻の選択状況

(2025年度当初人数)
(2,3年は1人1~2分野を専攻)

学 科	専 攻	2学年	3学年
美術科	日本画	13	6
	油絵	21	15
	彫刻	7	12
	ビジュアルデザイン	12	15
	グラフィックデザイン	4	4
	情報メディアデザイン	18	11
	写真	3	2
	映像		5



《現代のソフィスト》3年 小宮路海月 第75回 高校美術展準大賞



素描の授業



彫刻授業風景

美術科の教育課程

1年	国語	4	地歴	4	数学	3	理科	2	保健	3	外国語	5	情報	2	専門	8
2年	国語	4	地歴	2	公民	2	数学	2	理科	2	保健	1	外国語	4	家庭	9
3年	国語	5	地歴	2	公民	3	数学	2	理科	3	保健	4	外国語	4	専門	10
	国語	5	地歴	2	公民	2	数学	3	理科	4	保健	3	外国語	4	専門	13

美術科専門科目教育課程表

科目名		1年	2年	3年	
必修科目	美術史		1	1	
	素描	2	2	2	
	構成	2		4(1)	
	美術概論	3	1		
	鑑賞研究	1	1		
選択科目	絵画	日本画	② + ②	②	④
		油絵		②	④
	彫刻			②	④
	ビジュアルデザイン			②	④
	クラフトデザイン	陶芸		②	④
		木工芸		②	④
	情報メディアデザイン			②	④
	映像表現	写真		②	
		映像			④
	合計単位			8	9

○数字は同色帯の科目の中から1科目を選択する
3年次の()は選択

ヨーロッパ海外研修旅行

美術科の研修旅行は「美術史」や「鑑賞研究」で学んだギリシャ・ローマ・フランスの芸術に直接触れる機会としてフランスのパリを訪ねます。ルーブルをはじめとする美術館を巡ります。また、グランドシュミエール美術学校ではフランスの指導者から裸婦デッサンを学びます。観光客とは違う目線で本物の作品を数多く鑑賞し、帰国後の制作はもちろん、進路実現に向けた受験対策にも大いに役立てることが出来ます。

※昨年度は国内研修(関西)へ変更

美術科の進路

東京藝術大学
筑波大学
東京学芸大学
愛知県立芸術大学
佐賀大学
鹿児島大学
金沢美術工芸大学
広島市立大学
尾道市立大学
長岡造形大学
沖縄県立芸術大学
多摩美術大学
武蔵野美術大学
女子美術大学
桜美林大学
京都芸術大学
大阪芸術大学
鹿児島国際大学
京都精華大学
嵯峨美術大学
九州産業大学
崇城大学
志望館大学
大分芸術文化短期大学
鹿児島県立短期大学
鹿児島女子短期大学

ヒューマンアカデミー鹿児島校
赤塚学園美容・デザイン専門学校
九州デザイナー学院
鹿児島キャリアデザイン専門学校
鹿児島情報専門学校
代々木アニメーション学院
葵沢デザイン専門学校
株式会社ヤマダ電機
株式会社スノードロップ
(過去3年分)

美術棟の施設・設備

油絵、日本画、彫刻、工芸、陶芸、デザイン室、パソコン室など12種類の部屋があり、美術工芸の幅広い分野を学習できます。

在校生の声

【美術科】について

3年8組 溝上かれん (市来中出身)

松陽高校美術科では、心の赴くままに作品制作に取り組むことができます。自分のイメージを形にしていく過程で、必要なサポートを受けられる点が大きな魅力です。芸術棟には日本画室や素描室など多彩な設備が整っており、長年にわたり作家として活躍されている講師の先生方から、直接高度な技術指導を受けることができます。

また、難関大学へ進学し活躍されている先輩方から刺激を受けられるのも、松陽高校ならではの魅力です。クラス全員で協力して大規模な作品を制作する機会もあり、イベント会場で多くの方々から感謝の言葉をいただいたときには、美術が地域社会に貢献できることを実感し、心から喜びが沸き上がりました。

美術と勉強を両立しながら、街でのグループ展など日々の制作活動にも積極的に取り組み、多くの目標を達成することができました。全九州高等学校総合文化祭では、九州各地の高いレベルの作品と並んでも自分の作品が決して引けを取らないと感じられ、大きな自身につながりました。

松陽高校美術科での3年間は、楽しさも悔しさも含めて、人として大きく成長できるかけがえのない時間です。誰かの心に強く響く感動を、私たちと共に生み出していきましょう。



研修旅行



松陽芸術祭

美術科行事

4月	
5月	台季美術講習会
6月	文化祭
7月	風景画合宿(1年)
8月	夏季美術講習会 美術科1日体験入学(中学生向)
9月	
10月	秋季美術講習会(全)
11月	校外美術鑑賞会(1・2年)
12月	ヨーロッパ研修旅行(2年関西) 美術科進学相談会(中学生向) 県立校美術展
1月	松陽芸術祭(全学年) ハイクラス交流センター (かごしま県民交流センター)
2月	
3月	校内芸術コンクール(1・2年)

(2025年度行事予定)

多彩な講師陣

美術科には、常勤3名の教諭のほか、県内外の美術界で活躍されている10名の先生方を講師陣に迎えています。

非常勤講師 絵画・彫刻関係(3名)
ビジュアルデザイン関係(2名)
クラフトデザイン関係(2名)
映像メディア関係(3名)



純浦 彩(彫刻)
愛知県立芸術大学 美術学
部彫刻専攻 卒業
東京藝術大学大学院 美術
研究科彫刻専攻 修了
彫刻家/イラストレーター



塩津 洋一(デザイン)
広告美術のものづくりマ
イスター広告で7年連続
県知事賞の実績
職業資格を持ったデザイ
ンを指導



豊 久美子(デザイン)
美術科2期生
金沢美術工芸大学 染色
科染色専攻卒業



荒木 秀樹(陶芸)
陶芸家
日本工芸会 会員
日本陶芸美術協会 会員
日本伝統工芸士会 会員



風間 信秀(木工)
木工芸家
松田房主併
鹿児島県美術協会 会員
個展多数



大寺 聡
(コンピュータグラフィック)
イラストレーター



石神 佑祐
(コンピュータグラフィック)
武蔵野美術大学 卒業
映像作家
本校美術科6期生



児玉 龍郎(写真)
写真家 フリーランス
現代アート作家
池田一の作品を20年間
世界17で展覧している
TDW代表

SCHEDULE

年間行事(予定)

全体行事・考査等

新任式 入学式
実力テスト
1年オリエンテーション
諸検診
一日遠足
スポーツ交歓会

4月

定期演奏会
PTA総会
生徒総会

5月

進路講演会
教育実習
文化祭
生徒会役員選挙
期末考査

6月

高大連携出前講座
クラスマッチ
終業式
夏季補習前期
三者面談

7月

体験入学(各学科)
夏季補習後期
三者面談
校内英語スキット・弁論大会

8月

始業式
実力テスト
体育祭
進路講演会(1年)

9月

中高連絡会
遠行
部活動中学生体験入部

10月

県民週間
開校記念芸術鑑賞会
松陽コンサート
県総合教育センター
研究提携校研究公開
期末考査

11月

普通科修学旅行
音楽科・美術科海外研修旅行
終業式
冬季補習前期

12月

冬季補習後期(3年)
始業式
進路講演会(2年)
共通テスト
松陽芸術祭
実力テスト

1月

推薦入学者選抜
学年末考査

2月

卒業式
入学者選抜学力検査
合格体験発表会
クラスマッチ
終業式

3月



入学式

CAMPUS LIFE



クラスマッチ



一日遠足



中学生体験入学



芸術鑑賞会



松陽芸術祭



ランチタイムコンサート



スポーツ交歓会



文化祭



体育祭



遠行



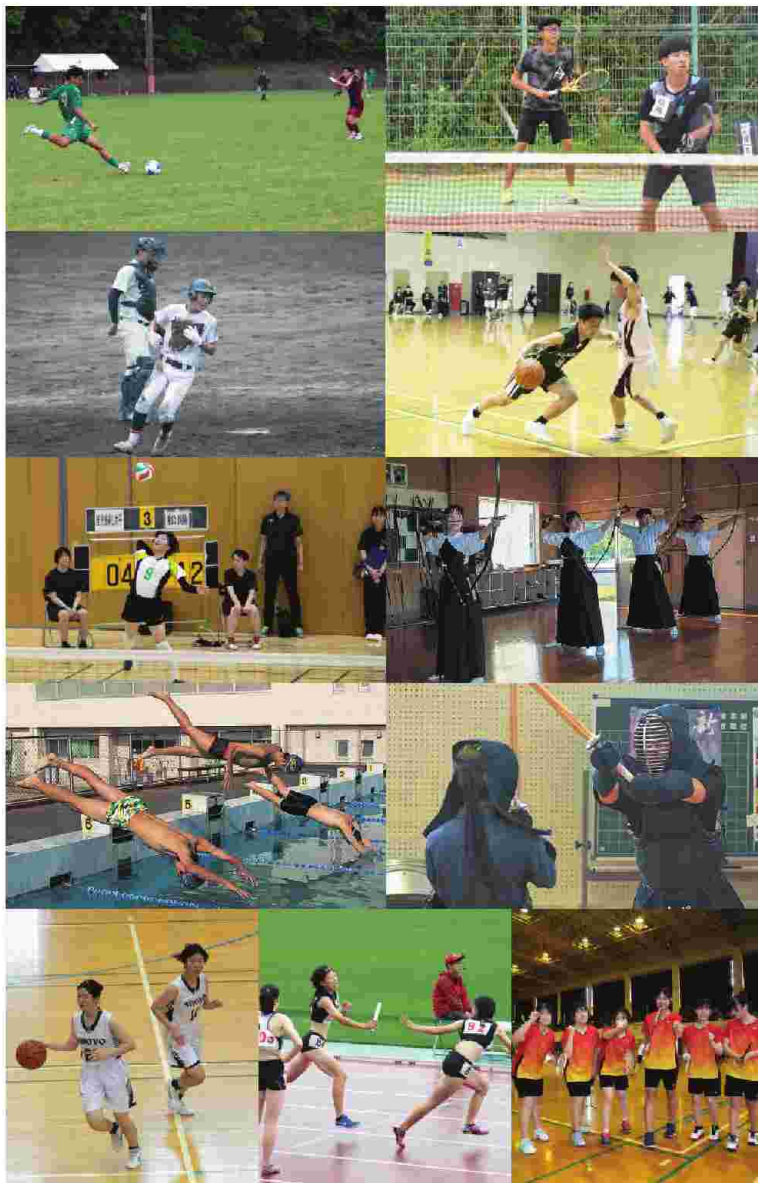
県内企業等による出前講座



卒業式

部 活 動

め で せ 全 国 大 会 !!



部活動の記録

2024年度の主な受賞記録

体育系

【陸上競技部】

第77回鹿児島県高等学校陸上競技大会
(男子) 三段跳 第1位
4×400mR 第2位
4×100mR 第3位
5000mW 第3位
(女子) 4×100mR 第3位

第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会九州地区予選大会
(男子) 三段跳 第3位
4×100mR 第6位
(女子) 4×100mR 第5位
第79回鹿児島県陸上競技選手権大会
(男子) 4×100mR 第3位

鹿児島県高等学校新人陸上競技大会
(男子) 男子5000mW 第1位
男子4×100mR 第2位
男子1500m 第3位
男子110mH 第3位
(女子) 女子5000mW 第2位
女子4×100mR 第3位

全九州高等学校新人陸上競技大会
(男子) 男子5000mW 第5位
(女子) 女子5000mW 第4位

【体操競技部】

第75回鹿児島県高等学校体操競技選手権大会
(女子) 段違い平行棒 第3位

【男子バスケットボール部】

令和6年度全国高等学校体育学科・コーススポーツ大会 第5回男子バスケットボール大会九州ブロック予選 優勝

文化系

【吹奏楽部】

第69回鹿児島県吹奏楽コンクール 金賞 (鹿児島県代表)
第69回九州吹奏楽コンクール 金賞 (九州代表)
第72回全日本吹奏楽コンクール 銀賞
第50回九州アンサンブルコンテスト 金賞

【音楽部】

第40回九州合唱コンクール鹿児島県大会 金賞
第48回全国高等学校総合文化祭岐阜大会合唱部門 合唱専門部会長賞

【美術部】

第25回高校生国際コンクール 佳作1名
第17回南日本ジュニア展 最賞・優秀賞1名
第31回鹿児島県高校写真展2024

大賞1名
準大賞1名
高文連賞3名
奨励賞1名

第75回 鹿児島県高校美術展

準大賞1名
高校文化連盟大賞2名
高校美術工芸教育研究会大賞2名
鹿児島市立美術館賞1名
田中一村記念美術館賞1名
MBC南日本放送賞1名
KYT鹿児島読売テレビ賞1名
第42回 吉井淳二記念大賞展
KYT鹿児島読売テレビ賞1名
KKR鹿児島放送賞1名
県高校写真選抜審査会
優秀賞2名

【書道部】

第73回南日本書道展 秀作賞
第61回南日本硬筆展 県書道会賞
第55回県高校書道展 高文連賞
第77回県書道展 県書道会賞2名

【文芸同好会】

第24回鹿児島県高校生文芸コンクール
文芸部誌部門 優良賞1名
詩部門 優良賞1名
短歌部門 優良賞1名

交通のご案内



- JR 上伊集院駅下車・徒歩 15 分
主な駅から上伊集院駅までの所要時間
・鹿児島中央駅から 10 分 ・南鹿児島駅から 15 分
・鹿児島駅から 16 分 ・谷山駅から 20 分

- スクールバス ※変更の可能性があります。

南国交通
・伊敷団地・坂元・吉野線

鹿児島交通
・谷山・皇徳寺線
・桜ヶ丘・星ヶ峯線
・伊敷・河頭・小山田線



鹿児島県立松陽高等学校

〒899-2702

鹿児島県鹿児島市福山町573番地

TEL 099-278-3986 FAX 099-278-1838

ホームページアドレス <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/shoyo/>

松陽高等学校公式ブログアドレス <http://blog.goo.ne.jp/shoyohsblog>



ホームページ